



りんご箱

ケアセンター成瀬住民の会だより 第141号

2024年(令和6年)5月 発行：住民の会広報委員会 電話：729-0617 発行責任者 佐藤康夫

新年度のスタートに当たって

ケアセンター成瀬住民の会会長
佐藤康夫



投票箱

「今、あのかたはどうされていますかね?」「バザーはいつ再開するのですか?」「娘さんが親御さんの活動を理解し協力されていますよ!」等等・・・

本年2月に発行された「りんご箱」の30周年記念号で住民の会設立当初から各部署で活動されてきた皆さんの体験談を読まれ「今昔物語」のページで懐かしい写真の数々をご覧になった会員の方々から冒頭のようなご意見を多数頂きました。

創立30周年の節目を区切りに新たな一步を踏み出すために、当会の活動理念である「共に支え合い、共に生きる」の精神でこれからも諸活動を進めていきたいと思っております。

さて、私は2年に一回の役員改選において皆様の投票で信任され4月21日の通常総会で承認されたことにより今後2年間、会長の任に就かせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いたします。

今年度の総会の内容は次ページにて報告いたしますが、行事計画については総会資料の最終ページをご参照ください。

なお、至近の行事として「花みずきのおしゃべり会」を6月12日に開催しますので是非ご参加をお願いいたします。

今年度は過去3年間と異なり、各活動案に対して行動制限も少しずつ緩和され明るい兆しも見えてきましたので、会員の皆様にはお元気で各行事に参加され会員相互の親睦と支え合いを深めていただきますよう、どうぞよろしくお願いたします。



ケアセンター成瀬前の歩道沿いに園芸グループの育てる見事な花壇が続いています。

町田市の花壇コンクールで優良賞に輝きました!!

第32回通常総会報告

山垣 淑子



新緑の美しい季節となり
ケアセンター成瀬の庭のキ
ンランが緑に映え美しく咲
いています。

新型コロナウイルスが昨
年5月から5類に分類さ
れて活動が少しずつもとに
戻りつつある中で27名の出
席を得ての総会でした。マ
スク着用、入室時の記名検
温と感染予防は続いていま
す。

永井まちさんの司会で定
刻に開会されました。

佐藤会長より、「高齢者施
設ということを鑑み慎重に
コロナ対策を行う事でイベ
ントなど一部は中止せざる
を得ませんでした。十分
に計画をたてバス旅行を行
えたことは事務局の皆さん

のお陰と感謝しています。
また、30周年記念号として
りんご箱140号を発行しま
した。懐かしい方々の寄稿
や写真が満載です。是非
皆さんお読みください」と
挨拶がありました。

NPOアップルサービス
高綱理事長より「NPO
の活動は24年を迎え、厨房
での活動は27年になりま
す。皆様に支えられて活動
が続けられることに心より
感謝しております。また、
すまいサービスの活動に若
い方が2名加入され大変
助かっています」と説明が
あり、さらに住民の会の協
力に対してお礼が述べられ
ました。

議長に佐々木忠雄さんと
古田玲子さん、書記に中山
まさ子さんと山垣淑子が選
出され審議に入りました。

以下、総会資料に従い進
行。活動報告は小竹事務局
長より行われ、今年度の新
規入会者8名。今後とも会員
拡充に努めていきます。会
員皆様のご要望でバス旅行
が40名の参加で行われま

した。ホームページが充実
し当会の活動内容が多く
皆様に明確にご理解いた
けるようになりました。「陽
だまりカフェ」「寺子屋ご
はん」の新しい地域の活動が
始まり、協力していきたい
と思います」と報告があ
りました。

その後、審議は滞りなく
進み全て承認されました。
和やかな総会の後に、冒
頭の写真のキンランを鑑賞
すべくお庭に向かわれた
方々の華やかなお話の声
が暫し明るく響きました。



2024年度 役員紹介

会 長	佐藤 康夫
副 会 長	島 峯 紀子
	安 達 聡子
事務局長	小竹 金次
会 計	田中 邦夫
	西山 貴美子
監 事	小林 一朋
	野中 節子
	西嶋 公子
(社福)創和会	高綱 美智子
NPOアップルサービス	高綱 美智子
地域ケア委員会	遠藤 仙子
研修委員会	大島 恭子
広報委員会	佐藤 康夫
行事委員会	永井 まち
グループ会議	田中 邦夫
ホームページ委員会	




お詫びと訂正

総会資料P3 囲碁「碁楽会」のグループ紹介説明文に誤り
がありましたのでお詫びし下記の様に訂正いたします。

毎月第1・3土曜日 午後1時~5時まで
定例会をケアセンター成瀬1階会議室で開催
年会費：1,000円
毎回席料：住民の会会員100円、他の人200円

新しい方大歓迎です。



※ 委員会の代表は各委員会の互選による

消費者センター出前学習会

研修委員会委員長

遠藤 仙子



悪質商法の被害から守るためには自分を知り、相手を知る。そうすることで対処できるということでした。これは2月20日に行われた消費生活センターの出前学習会での講師、筒井勢子氏のお話です。

悪質商法の傾向としては「訪問販売」「電話勧誘」「通信販売」「ネット詐欺」に分けられるそうです。

情にもろい、気づきにくい、相談しにくい、相談しない、恥ずかしい、家族にも相談しない、認めたくない、判断能力が低下しているなどの場合に被害にあうことが多いようです。でも誰でもどれかに該当するような気がして他人事には思えません。油断大敵ですが、そんな中で住民の会などの仲間がいれば相談相手がいれば被害にあいにくい、拡大し難いというメリットがあると思

クーリング・オフ通知の出し方

契約解除通知書

契約年月日 令和 年 月 日

商品名

契約金額 円

販売会社名 ○○○株式会社○○営業所
担当者 氏

上記日付の契約はクーリング・オフにより解除します。
支払い済みの 円を返金して下さい。
なお、商品は引き取って下さい。

令和 年 月 日
○○市○○町○○丁目○○番○○号
氏名(契約者氏名)

ました。この学習会で改めて住民の会のつながりをありがたく思いました。ご近所に住民の会に加入してみようかなと迷っているような方がいらしたら是非声をかけて下さい。地域全体で見守ることが大事です。

最近地域でよく聞かれた給湯器の点検、交換ですがメーカーによっては定期点検があるもので気になることがあったらメーカーに問い合わせして下さい。屋根のリフォームについては手口がいろいろですので訪問業者を家には入れない、もちろん敷地にも。インターネット越しに対応することが望ましい。もし契約した場合でも8日間はクーリング・オフができるので覚えておくようにこの着物の買い取り業者の訪

- ★宛先は、販売した会社。
- ★郵便の場合は両面をコピーして保存し、特定記録などで送る。
- ★メール等電磁的方法を使う場合は文面と通知した記録を保存する。



- ★クレジット契約の場合は、同時にクレジット会社にも通知する。

だまされやすさ 心理チェック (当てはまる数が多いほど消費者トラブルにあう危険度が高いそうです)

- ① 自分の周りにあまり悪い人はいないと思う
- ② 相手に悪いので人の話を一生懸命聞く方だ
- ③ たまたま運の悪い人がトラブルにあうのだと思う
- ④ 知人から「効いた」「良かった」と聞くと、やって見ようと思う
- ⑤ 有名人や肩書のある人の言うことはつい信用してしまう
- ⑥ 人からすすめられると断れない方だ
- ⑦ 迷惑をかけたくないで家族にも黙っていることがある
- ⑧ 実際に相談できる人があまりいない
- ⑨ しっかり者だと思われたい

問は和服の需要が少ないので非常に安い、それをわざわざ買ってくるというのは

他の高価な宝石類などの買い付けを目的として来訪することが多いようなので、不要になった着物を買付けに来てもらうことはやめましょう。テレビショッピング等は初回は安いが次回からは高額でしかも継続になる場合が多いので、細かい契約画面を写真にとる等の方法で確認した方が良くとのことでした。

とにかく消費生活で困ったことがあれば、電話 042・722・0001 消費生活センターに相談して下さい。

花みずきのおしゃべり会

3月13日、毎回趣向を凝らし、大人気の「花みずきのおしゃべり会」が16名の参加で開催されました。

はじめに縫製グループの田中さんからラップの芯を使った車椅子のブレーキ操作がし易くなるストッパーカバーの紹介がありました。実際に車椅子を使い、試乗も行われました。



富安さんのクイズは、先に「好き」「嫌い」を言うてから答えの紙を引くというもので、「好き」と言った後で「へび」や「請求書」等の紙を引き当てて慌てたり、逆に「嫌い」と言ったのに、引き当てた紙には

「年金増額」や「箱一杯の札束」等が出てきて、答えを変更したくなったり…で皆さん大笑いでした。



恒例の島峯さんのクイズや村山さんのリラククス体操と続き、最後に高綱さんから先日の研修委員会の出前学習会を踏まえた、特殊詐欺のお話がありました。(今号の3頁を)参照下さい)



会費納入のお願い

会費未納の方は下記の方法で

納入をお願い致します

- 1 住民の会事務局窓口(日曜・祝日休) 月~土 10:00~16:30
- 2 銀行振込先

きらぼし銀行玉川学園支店

口座:(普)060-0501790

名義:ケアセンター成瀬住民の会

※ご一報くだされば集金に伺います

これからの催し物

*花みずきのおしゃべり会
6/12(水)午後2時~

*資源回収(毎月第4火曜日)雨天決行
5/28、6/25、7/23、8/27

(新聞紙 雑誌 本 古着 アルミ缶
段ボール等)ご協力ください。

ケアセンター成瀬住民の会事務局

住所 町田市成瀬台3-24-1

電話・FAX 042-729-0617

ホームページ: <http://ccnjc.com>



編集後記

先日白内障の手術を受けた。眼帯を取った後の世界のなんと明るいことか! 針に糸がすつと通り、手仕事もはかどる。「つんどく」だけだった本にも手が伸びる。でも、嬉しいことばかりではない。部屋の隅にたまったほこりが目に付く。鏡を見た途端、厳しい現実を知らされる。こんなところ、シミがあつたっけ? 目の下のたるみ、ほうれい線の深い事に愕然となる。年齢が行けば行くほど、そこかしこが痛み、動きが鈍くなる、これまで速やかに動いていたのが、やけに時間がかかるようになる。こうなったら、年をとった現実をしっかりと受け止めて、当分鏡は封印し、最先端の医療技術に感謝して、明るい第2の人生を楽しむことにしよう。まだまだ、若い者には負けないわよ! さあ新年度の始まりです。(ふ)

